

## 1月 留学報告日記

城西ロータリークラブ様のご支援のもと、フランス・アラスに派遣されております松岡彩葉です。

新年明けましておめでとうございます 🎉

フランスに来て5カ月が経とうとしています。留学生活もあと半分になり、今まで経験してきたことを振り返ると、本当にあっという間だったと感じています、そして、ここで過ごす一日一日が本当にかげがえのない時間なんだと、最近強く感じています。



1月は新しい年の始まりということもあり、私自身にとっても気持ちを新たにすする月となりました！フランスでは年明けに「Bonne année」と挨拶を交わし、新年の幸せを皆んなで願い合います！学校が再開し、長いバカンスが終わって日常が戻ってきましたが、以前よりも授業中に先生やクラスメイトの話している内容が聞き取れるようになり、自分のフランス語の成長を少しずつ感じられるようになりました！まだ分からないことも沢山ありますが、以前のように全く理解できないという状態ではなくなり、努力が少しずつ実を結んでいることを実感出来ています！



また、1月にはフランスの伝統菓子であるガレット・デ・ロワをホストファミリーと一緒に食べました。フェーヴという小さな陶器の人形が中に入っていて、それを当てた人が王冠をかぶるという習慣があります。家族みんなで盛り上がりながら楽しむ時間はとても温かく、改めてフランスの家庭文化の素敵さを感じる事ができました！



## 1月 留学報告日記

この5カ月間で、私は言語だけでなく、人との関わり方や価値観の違いを学んできました。時にはうまくいかず悩むこともありますが、その一つ一つが自分を成長させてくれていると感じています。留学生活が残り半分となった今、後悔のないように、もっと積極的に挑戦し、多くの人と関わり、フランスでしかできない経験を重ねていきたいと思います！

本年もどうぞよろしくお願いたします。

